

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年8月21日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

高すぎる国保料 広がる引き下げの運動！

江別 引き下げ署名 昨年の2倍以上の **1万1153筆** を一次提出



江別市国保料引き下げを求める会は、19日、江別市議会に対して、国保料の引き下げを求める署名1万1153筆を1次分として提出しました。昨年集めた4500筆の署名の2倍以上になります。

会では、昨年の活動の総括から、1万筆以上の署名をめざして取り組みました。地域ローラー作戦などには宣伝カーも運行しました。今年は、駐車場などでの行動に協力してくれたスーパーも多く、400筆以上集まる行動もありました。また、町内会長の協力や一人で100筆以上集める方も生まれるなど活動が広がっています。江別市の国保運営協議会でも、国保料引き下げの取り組みが話題にもなりました。

今後、市議会生活福祉常任委員会で意見陳述も行われる予定です。会では本議会での採決まで署名を集めます。

北見 1時間の行動で293筆の署名集まる 署名用紙を持ち帰る人も

10日、今年初めの街頭署名行動に行いました。北見市の国保をよくする会の会員ら11人がスーパー前で、「健康保険料引き下げ署名です。ぜひ協力を！」「高い国保料を引き下げましょう」と元気よく呼びかけました。日曜日の午前中、買い物客で賑わう中、反応が良く、署名待ちの行列ができることも。1時間で293人分の署名が寄せられました。

「年金は下がるのに、保険料は値上げ。年よりは死ぬということか」「保険料は本当に高く大変。頑張ってほしい」など怒りと期待の声が寄せられました。中には「2万人分じゃ足りないんじゃないか」と、署名用紙を持っていく方もいるなど、賛同の広がりを感じさせる署名行動となりました。

会では、24日、30日の日曜日もスーパー前での行動を予定しています。

また、老人クラブや医療機関にも署名の協力を依頼していますが、各団体から署名が届き始めています。



函館 道内都市で最高の保険料/差押は急増 国保学習会でも実態発言

8日、函館地方社保協は国保学習会を開催しました。市戸ゆたか市議から、函館市の国保の現状が説明され、全国や他の自治体と比較し保険料が高いことなどが明らかにしました（2012年度の場合、表）。市議会でも、市の担当者から、保険料が高い理由の一つに、国保加入者に低所得者等を多く抱えていることが説明されたことも紹介されました（世帯所得が100万円以下 函館市：67.0% 全国：55.0%）。

40歳代夫婦と子ども二人の場合	函館市保険料	所得比 (収入比)	道内主要10都市比較
所得100万円(収入167万円)	223,470円	22.3% (13.4%)	最高 : 最低は165,300円
所得200万円(収入312万円)	491,470円	24.6% (15.8%)	最高 : 最低は358,320円
所得300万円(収入442万円)	664,130円	22.1% (15.0%)	最高 : 最低は474,320円

参加者からは「わずか3千円余りの預金も差し押さえられた」「収入の大半を国保料として納付させられた」などの経験が語られました。**函館市の差押は、2010年度の28件1100万円台から、2013年度は439件約2億円と急激に増えています。**最後に、12月議会までに1万人分の署名を目標に集め、市に陳情書の提出、国保料の分割納付、納付の猶予申請に取り組むことを確認し合いました。

札幌市でも 8月28日に「高すぎる国保料の引き下げを！意思統一集会」